

みんなの医療

発行 長野医療生活協同組合

〒380-0814 長野市西鶴賀町1570 TEL(026)234-1476 FAX(026)234-1493
E-mail:chiiki@healthcoop-nagano.or.jp
ホームページ:http://www.healthcoop-nagano.or.jp
●現勢(2013年7月22日現在)生協組合員…6万268人 出資金…15億229万円

事業所

長野中央病院
南長池診療所
稲里生協クリニック
老人保健施設ふるさと
徳間デイサービスたんぼぼ
三本柳デイサービスミント
戸倉デイサービスゆいっこ
グループホーム栗田ゆうゆう

長野中央介護センターつるが
在宅総合ステーションながの
(ケアマネジャー・訪問介護)
訪問看護ステーションながの
つるがりハビリセンター
ショートステイつるが
高齢者住宅つるがの風



すべての議案を採択、

第58回
通常総代会
ひらく

新理事長に花岡邦明氏 就任

■第58回総代会理事・監事・顧問

役職名	氏名
理事長	花岡 邦明*
専務理事	谷口 亮一
常務理事	小林 徹哉*
	小村 功一*
理事	市村 はる美*
	尾崎 洋子
理事	藤沢 薫
	山本 博昭
	中野 友貴
	井出 吉佳
	山本 佳道
	番場 善規*
	本庄 友世*
	近藤 益世*
	本道 ちい子*
	町田 重夫
	高澤 正枝
	小川 洋子*
	瀧澤 静行
	鈴木 直京
	岩間 孝夫
	仁科 孝夫
	大日方 聡夫
	犬飼 浄美
	高橋 正臣*
	小林 知栄子*
山本 義盛	
山崎 盛雄	
富澤 清	
石川 巖	
水本 巖博	
野	博康
監事	中島 裕治
	土屋 信博
	三俣 俊夫
	神南 信男*
顧問	望月 峻成
	傳田 紀昭
	山口 光昭*

*は新任



新入職員紹介

「地域の救急医療に貢献」と表彰

「長野中央病院は、救急医療の重要性を深く認識し、多年にわたりこの事業発展向上に尽力された」として、長野県知事から表彰されました。伝達は総代会のなかで行われ、長野県健康福祉部医療推進課林雅孝課長より山本博昭院長に賞状が授与されました。



稲里生協 クリニック 10周年記念健康まつり

日時/9月15日(日)午前10時～午後1時
会場/稲里生協クリニック

- 健康チェック
- 模擬店
- 舞台発表 など

大 事業成功へ力を合わせた12年度

2012年度は一昨年の長野中央介護センターつるがに続く大事業として、長野中央病院第9期増改築工事を組合員と職員の協同で、診療活動を継続させながら成功させてきました。

とくにボランティアのみなさんには病院内の案内で大奮闘いただきました。また、地域では増資活動で汗を流していただき、年間としては過去最高の1億2631万円、総額では15億円を超えました。今年度は、地域からいっそう信頼される医療・介護

第58回通常総代会は6月23日、JAAアクティールホールで開かれました。総代定数263人のうち、出席総代195人、書面議決65人で8つの議案すべてが賛成多数で採択されました。役員改選では新理事長に花岡邦明氏が就任し、山口光昭氏は顧問となりました。また、74人の新入職員が一人ひとり紹介され、激励の拍手が送られました。

活 発な討論を実践に活かす

の充実をめざし、助け合いの輪づくりや健康づくりの活動を強め、明るいまちづくりにとりくみます。

討議のなかでは7人の総代から、今後の長野医療生協や長野中央病院の将来像はどのようなものか、監事所見への理事会の受けとめ、千曲地域への診療所づくりの課題、戸倉デイサービスのいつこへのケアマネジャーの配置、魅力ある班会活動、医療生協への理解を深める職員教育の提案などの意見

が出されました。また、5人の総代から事前の文書発言があり、理事会から文書および口頭による回答がされました。地区別総代会も含め活発な意見が出されましたが、その場だけのやり取りではなく、年間を通じた実践の中でお互いに確認していくことができるよう、理事会としてもしつかり受けとめ、今年1年間の医療生協運動を総代・組合員のみならず、とともに取り組む決意です。(専務理事・谷口 亮一)

生協強化月間
(9~11月)
スタート集会
日時/8月31日(土)
午後1時30分~
会場/東館2階会議室

盆休診のおしらせ
8月14(水)・15(木)・16(金)
長野中央病院・南長池診療所・稲里生協クリニックは休診です。緊急の場合は、長野中央病院(☎026-234-3211)にご連絡ください。

待合室

東日本大震災・福島原発事故から2年と半年が過ぎようとしていますが、東北の約30万人もの被災者はいまだに避難生活を余儀なくされています。▼昨年、19兆円の復興予算の使い道を疑問視する声が上がりました。9月には「反捕鯨団体対策費用」として22.8億円もの予算がつぎ込まれ問題となりました。調査捕鯨を安全に行うことが、ひいては被災地の復興につながるのだといいますが、復興予算が使われたうち9割以上が東北地域以外へ使用されました。「日本全国の経済活性化が、東北の経済的復興につながる」というのが政府の言い分です。復興予算の10.5兆円が被災者を含む、国民の税金から25年に渡って捻出されるというのに、▼来春、被災者にいっその負担を強いる消費税の8%増税が計画されています。「決まったこと」とあきらめず、被災地のみならず、みんなの分も反対の声をあげようではありませんか。(和)